

WebClass Ver.11.12.0 リリースノート

日本データパシフィック株式会社
2022/1/26

1 概要

主にテストやアンケートの回答データ集計に関して、出力条件の見やすさの改善や、出力形式を保った範囲で細かな書式の修正を行いました。

1.1 必要な環境

- WebClass ver.11.02 以上
- PHP require 5.3 ～ 7.3
- PostgreSQL require 8.4 ～ 13

1.2 アップデート時に確認が必要な点

v11. 11. 3 からのアップデートでは、アップデートに時間のかかる処理はありません。
「主な変更点」および「変更点一覧」をご確認ください。

2 主な変更点

2.1 出席機能の「必要出席数」のデフォルト非表示

現状の出席管理ではほとんど使われない設定ため、項目を非表示にしました。

2.2 レポート採点、問題ごとの成績、アンケート集計画面の検索フォーム

これら3画面の回答を絞り込むフォームの表示を変更しました。ユーザIDによる絞り込み条件のフォームは開閉式にしてフォーム全体をコンパクトに、またレポートの絞り込み条件はラジオボタンにしてどのモードが選択されているかわかりやすくしました。（次ページ、スクリーンショット）

テスト名

選択して下さい

提出日

全ての提出日 ~ 全ての提出日

ユーザ

化学

登録ユーザのみ(管理者は含めない)

ユーザを絞る

レポート

☒ 採点済/未採点データ
 ☐ 未採点のデータのみ
☒ 「未解答」を含まない
 ☐ 「未解答」を含む
☒ 最後に提出された課題
 ☐ 全ての提出済みの課題

回答を表示

未提出者を表示

対象件数 10 件

ダウンロード

回答一覧を表示

採点結果の読み込み

Mail	氏名	ユーザID	出席番号	レポート	提出日	成績	点数
<input checked="" type="checkbox"/>	採点 学生	user0006	11	Q.1 sdddddddssssssssssssss	2018-07-06 11:31:57	未	0
<input checked="" type="checkbox"/>	採点 test	test		Q.1 sdfsd asdf vvvvaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa...	2018-07-06 11:30:08	未	0
<input checked="" type="checkbox"/>	採点 ユーザ	user		Q.1	2017-07-19 16:38:36	未	0

3.1 お知らせ・メッセージ

- 日本語と英語用にそれぞれ `MAIL_SUBJECT_FORMAT_FROM_STUDENT_JP` と `MAIL SUBJECT FORMAT FROM STUDENT ENG` を指定できます。

[○○大学] %{course_name} - %{day_of_week}%{class_order} %{student_id} %{realname}(%{username}) %{title}

[〇〇大学] 経済学 A - 火曜 2 限 1234567 山田太郎(yamada) メッセージの件名

3.2 テスト・アンケート・レポート

- 複数ページ表示の問題を PC 用の画面で開くと、画面更新があるたびに解答の更新日が更新されていました。解答があったときだけ更新するようにしました。(!2744,!2795)
 - 教材を初めて開いたときは、問 1 の設問に「未解答」の記録がつきます。
 - 未解答のまま設問を移動したときは時間は更新されませんが、解答して保存や設問の移動をするときは、解答と一緒に解答時刻が更新されます。
 - すでに解答してある設問を開き直してから別の設問に切り替えるときは、解答が送り直されるので時間が更新されます。
- リンク教材を利用するときは「解答見直しを許可」のオプションは元の教材の設定が反映されるようにしました。(!2752)

3.3 出席

- 出席機能の「必要出席数」をデフォルトで非表示にしました。(!2751)
 - これまで通り表示させる場合はシステムオプション `ATD_SHOW_REQUIRED_COUNT` を"1"にすることで表示できます。

3.4 出題分野ごとの成績

- 「出題分野ごとの成績」画面の表において、他コースからリンクした教材への回答の成績が表示される点数に含まれておらず、他コースからリンクした教材にのみ含まれる出題分野の列も表示されていませんでした。そこで、それらが表示されるようにしました。(!2768)

3.5 問題ごとの成績表示/再採点

- 集計結果ファイルに対して形式の変更をしました。(!2718,!2790)
 - `answer-list.csv` の CSV エスケープ漏れを修正
 - ユーザーがテスト教材の実行中にブラウザを閉じて終了したときに`answer-list.csv`,`answer-times.csv`の開いていない設問は空レコードを表示するように変更
 - `answer-list.csv,summary.csv,users.csv` の末尾空行を削除
 - `summary.csv` の変更
 - CSV エスケープ漏れを修正
 - 問題番号、正答率、解答時間が含まれる表の上部に空行と新しいタイトル「[問題毎の正答率と回答時間]」を追加
 - `summary-utf8.txt` の変更
 - 対象人数、平均値などが含まれる表の改行文字を CRLF から LF に変更
- 詳細データファイルに対して以下の変更を行いました。(!2747,!2765)
 - 「レポート提出」形式の問題で提出ファイルの種類を Excel に制限したとき `answer.csv` には Word ファイルに制限したと表示される問題の修正をしました。

- 「レポート提出」形式の問題で提出ファイルの種類を **Word** に制限したとき **answer.csv** には **Excel** ファイルに制限したと表示される問題の修正をしました。
- 「単語/数値入力」形式の問題でオプション「大文字小文字を区別」を「する」にしたときに **answer.csv** に大文字小文字を区別したことを表示するようにしました。
- 「単語/数値入力」形式の問題でオプション「全角半角英数字を区別」を「する」にしたときに **answer.csv** に全角半角英数字を区別したことを表示するようにしました。
- 「単語/数値入力」形式の問題で小問の部分点が「個人ごとの成績表示」画面には正しく表示されますが **answer.csv** には誤って出力される問題を修正しました。
- 教材ファイルに対して以下の変更を行いました。(!2753)
 - 問題変換元ファイルや解説変換元ファイルとして **PDF** ファイルを取り込んだ問題で、問題変換元ファイルや解説変換元ファイルが正常に出力されない問題の修正をしました。
 - 問題変換元ファイルや解説変換元ファイルとして **HTML** ファイルを圧縮した **zip** ファイルを取り込んだ問題で、問題変換元ファイルや解説変換元ファイルが正常に出力されない問題の修正をしました。
 - 画像/音声ファイルを取り込んだ問題を出力したときに、取り込んだ画像/音声ファイルが正常に出力されない問題の修正をしました。
- 集計対象を指定するフォームのデザインを変更して、集計結果の一覧をできるだけ広く表示するようにしました。(!2787)
 - 検索条件に指定するコースを切り替えているときは、そのコースでの教材に設定された利用可能ユーザもしくは利用可能グループが設定が反映されるようにしました。
 - 検索条件に指定するコースを「全てのコース」にしているときは、各コースで教材に設定した利用可能ユーザと利用可能グループ設定は無視されます。

3.6 レポート/記述式問題の採点

- **answer.csv** ファイルに書き出される記述回答の文字数には改行が含まれていませんでした。学生の回答画面の数え方と同じように、改行も 1 文字として数えて出力するようにしました。(!2781)
- キーワードに 2 など特定の値が指定されていると強調表示の **HTML** が壊れることがありました。表示が乱れないようにしました。(!2781)
- レポート採点画面が窮屈で読み取りづらいため、レポート一覧をよりゆったり表示できるように調整しました。(!2783)
 - 検索フォームの表示の仕方を調整してコンパクトにしました。また、一部オプションをラジオボタンにしてワンクリックで切り替えられるようにしました。
 - レポート課題をリンクせずに 1 コースだけで使っている場合は、レポート一覧から「コース」の列を省いて表示します。

3.7 アンケート集計

- 集計結果ファイルに対して形式の変更をしました。(!2729)
 - `answer-list.csv,summary.csv` の CSV エスケープ漏れを修正
 - `answer-list.csv,summary.csv,users.csv` の末尾空行を削除
- 匿名アンケートで教材設定の「利用できるメンバーを限定する」オプションにより、「成績」→「アンケート集計」画面で回答者が推測しやすくなっていました。そこで、匿名アンケートの結果は設定に関わらず全員分の回答が表示されるようにしました。(!2749)
- 集計対象を指定するフォームのデザインを変更して、集計結果の一覧をできるだけ広く表示するようにしました。(!2787)
 - 検索条件に指定するコースを切り替えているときは、そのコースでの教材に設定された利用可能ユーザもしくは利用可能グループの設定が反映されるようにしました。
 - 検索条件に指定するコースを「全てのコース」にしているときは、各コースで教材に設定した利用可能ユーザと利用可能グループ設定は無視されます。

3.8 外部データインポート

- コース権限が「外部データインポート」だけのユーザは、「外部データインポート」画面を開くと権限エラーとなっていました。「外部データインポート」権限だけで外部データインポートをできるように修正しました。(!2740)
- `TIMELINE_OPTION` が無効の環境では、教材の新規作成画面に表示される「外部データインポート」のリンクが「テスト/アンケート作成/編集」の権限に従って表示・非表示を切り替えていました。「外部データインポート」権限に従うようにしました。(!2740)

3.9 LTI

- 教材名や説明/注意点にタグが含まれていると、LTI の接続先によってはエラーとなるケースがあるためタグを削除する仕様としました。**WebClass** で選択した言語設定が LTI 接続先に送信されるよう修正しました。(!2771)
- LTI の起動形式を埋め込み形式か別タブ(ウィンドウ)形式で選択出来るようになりました。(!2779,!2793)

3.10 その他教材

- ユニット教材の中でしおりをつけて閉じると、しおりで再開したときに教材利用中に表示される教材名がユニット名だけしか表示されない問題を修正しました。(!2719)
- `QUICK_REFERENCE_URL_USER` の設定をしている環境では、学生が資料やテストを開いたときに、画面上部に直接は見えないリンクが表示されていました。リンクを削除しました。(!2738)
- コース管理者が教材一覧より開く教材の「公開状況」画面でリンク教材の情報を表示するようにしました。(!2752)

- 資料やテスト/レポート教材の PDF ビューアでは、PDF ファイルによっては日本語のフォントをうまく表示できない問題がありました。フォントの指定を修正しました。(!2720)
- 資料のページのテキストに URL を埋め込んだときに WebClass で生成されるリンク URL を、ログインしていないと開けないようにしました。(!2796)

3.11 コース 管理

- メンバーアクセスログ
 - バイリンガル対応漏れを修正しました。(!2511)
 - 「詳細ログ」の列にある「>> 詳細」->「>> アクセスログのダウンロード」でダウンロード出来る CSV ファイルに集計期間の最終日が含まれない問題を修正しました。(!2663)
- バックアップ/レストア
 - バックアップを実施するコースに含まれる「FAQ/用語集」のデータをバックアップできるようにしました。レストア機能は実装していません。(!2805)

3.12 システム管理者

- コース&メンバーのダウンロード
 - 「コース&メンバーのダウンロード」画面に指定できる検索条件を拡張しました。(!2757)
 - 指定日以降にアクセスのないコースに絞ったり、教務データ連携で自動登録したコースだけに絞ったり除いたりできます。
- ユーザ管理
 - 「登録/変更/削除」画面より「履修科目一覧」画面を開いたとき、ユーザ権限が「Author（その他）」に設定されている科目が多数あるとシステムエラーになる問題を修正しました。(!2822)

3.13 その他

- ログイン
 - ログイン直後に学習記録ビューアを開く URL が動作しなくなっていたのを修正しました。(!2745)
- マニュアルを更新しました。(!2817)
- 「マニュアル」画面に表示されている利用環境で Android は 8 以降に修正しました。(!2819)

3.14 学習記録ビューア

学習記録ビューア_2022.1_releasenote を参照ください。

- 学習記録ビューア v4.4.12 => v4.4.17
- 教職履修カルテプラグイン v2.2.7 => v2.2.10
- 修学カルテプラグイン v2.21.1 => v2.22.2
- シラバスプラグイン v1.8.5 => v1.8.7
- WebClass ユーザ活動情報プラグイン v2.2.2 => v2.2.3
- コースルーブリックプラグイン v1.0.0 => v1.1.0
- 成績表プラグインのプラグイン名を変更し、課題実施状況一覧プラグインとしました。